



『新宿力』で創造する  
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和6年第1回区議会定例会  
新宿区長定例記者会見資料  
令和6年2月2日

事業名	地区計画等のまちづくりルールの策定		
予算額	令和6年度予算額 (前年度予算額)	29,954 千円 25,560 千円	(拡充)
取材先	都市計画部 景観・まちづくり課長 蓮見 (電話 03-5273-3549)		

### 地域の特性を活かした駅周辺のまちづくりを推進しています！

飯田橋駅東口周辺地区、高田馬場駅周辺地区において、地域の課題解決に向けたまちづくりを推進しています。

#### 飯田橋駅東口周辺地区のまちづくり

##### 基盤整備ビジョンの実現に向けて検討を進めています！

令和4年8月に策定した「飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン」の実現に向け、再開発等の機運醸成を図るため、「飯田橋駅直近ゾーンまちづくり検討会」を下宮比町及び揚場町の土地・建物所有者を対象に、令和4年12月、令和5年3月及び8月の計3回開催しました。

次回の検討会は、本年2月に開催し、引き続き、飯田橋駅前にふさわしいまちづくりを推進していきます。

飯田橋駅前地区基盤整備ビジョン【抜粋】 令和4年8月策定



##### 段階的なまちづくりの推進

本ビジョンでは、駅とまちを繋ぐ歩行者ネットワークの起点となる、下宮比町と揚場町を「駅直近ゾーン」として位置付け、先行してまちづくりを推進していくこととしています。

##### まちづくりの目標

『歴史と暮らし・賑わいが多層に重なり合い誰もが快適に過ごせる水とみどりの飯田橋』  
～住む人・働く人・訪れる人など、子どもから高齢者まで誰にとっても快適なまち～

##### まちづくりの方針

- 交通基盤** 多層に行きかうことができる快適な歩行者空間の形成
- 公共的空間** 多層に繋がる賑わいと潤いあふれる空間の創出
- まちの機能** 利便性を活かした都市機能の充実

### 高田馬場駅周辺地区のまちづくり まちづくり方針の実現に向けて検討を進めています！

令和4年7月に策定した「高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針」の実現に向けた検討、意見交換等を行うため、令和5年1月に学識経験者や鉄道事業者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進検討委員会」を設立しました。併せて2月には、地元組織代表者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり推進協議会」を設立し、交通広場及び歩行者ネットワーク等の検討の深度化を進めています。

高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針【抜粋】 令和4年7月策定

#### まちの将来像イメージ



#### まちの二つの顔づくり

##### 高田馬場のシンボル空間

現在の駅前広場は、まちのシンボルとなる歩行者中心の広場として再編します。ゆとりある歩行者広場を形成することで柔軟な利活用に対応し、まちの更なる賑わい創出を図ります。

##### 高田馬場の新たな玄関口

地域交通の起点となる交通広場は大規模開発等と連動して駅東側ゾーンに配置します。  
東西通路・新改札口整備と大規模開発等が連動することにより、駅から交通広場への歩行者ネットワーク沿いに歩行者の滞留空間、賑わい施設などを配置し、新たな玄関口を整備します。

#### まちづくり検討組織の概要

高田馬場駅周辺エリア 令和5年1月設立  
まちづくり推進検討委員会

道路、駅前広場等の都市基盤及び街並みについて、まちづくりと連携し、まちづくり方針の実現に向けた検討を行います。  
【委員】  
学識経験者、鉄道事業者、東京都警視庁、新宿区  
【事務局】  
新宿区 / UR都市機構

高田馬場駅周辺エリア 令和5年2月設立  
まちづくり推進協議会

協働によるまちづくりを進めるため、意見交換、情報共有等を図り、まちづくり方針の実現に向けた検討を行います。  
【委員】  
地元組織代表者  
(町会、自治会、商店会、まちづくり組織等)  
【事務局】  
新宿区

連携